

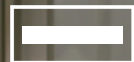
第4回写真「1_WALL」グランプリ受賞者個展

畑直幸展 Pelletron new no.4

2012年2月6日(月)～2月23日(木) 11:00a.m.～7:00p.m. 日曜休館 入場無料



Photography



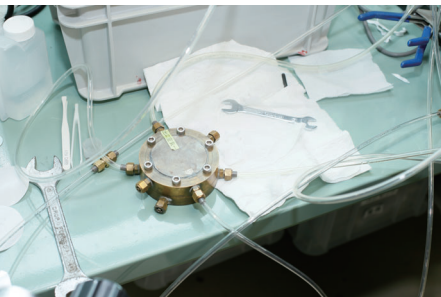
1_WALL
Hitotsubo next

「3UH-HC ペレトロン(3 Units Horizontal-High Current Pelletron)は最高ターミナル3MV、横型シングルエンドの静電加速器である。設置当初の研究課題は大別して「重イオン線による研究」と「中性子線による研究」であったが、1990年頃からは「中性子線による研究」に特化している。「中性子線による研究」の内の中性子核データ測定に関しては、keV中性子捕獲ガンマ線スペクトル及びkeV中性子捕獲断面積の測定を一貫して行ってきた。」

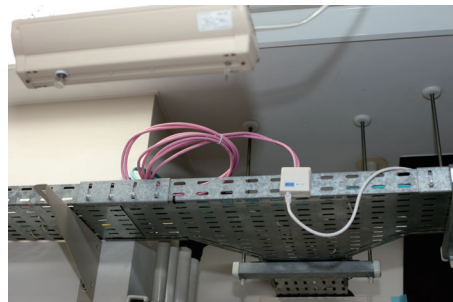
(我が国の核データ測定施設の展望と世界情勢(2)東京工業大学原子炉工学研究所 井頭政之教授)

コード、そのコードと。codeという符号とそれについて。

畑直幸



撮影協力
東京工業大学 サイエンス&アートLab
Creative Flow



HATA NAOYUKI

1979 岐阜県生まれ

2000 中日美容専門学校夜間部卒業

2001 岐阜経済大学経営学部産業経営学科卒業

2008 東京写真学園卒業

2010 ホンマタカンworkshop 参加

2011~ Gerrit Rietveld Academie(Photography)在籍中、オランダ在住

受賞歴

2010 EINSTEIN PHOTO COMPETITION VOL.1 八木沢樹賞

グループ展

2010 echo -8人の写真展-/ランプ坂ギャラリー、東京

ホンマタカンworkshop選抜クラス

「たのしい写真」ワークショップ選抜クラス修了-3/青山ブックセンター、東京

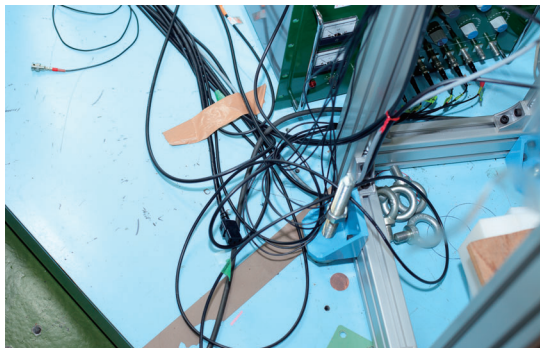
EINSTEIN PHOTO COMPETITION VOL.1/EINSTEIN STUDIO、東京

2011 forest -8人の写真展-/ランプ坂ギャラリー、東京

畑直幸の写真は対象の持っている秩序を意識的に忘却させるための写真であり、それは方法的に痴呆化される田本研造や被曝直後の広島
の光景を、青空のピクニックと意識的に混同させる忘却の山端庸介
的場所に自らの写真を立ち上げる。

空っぽであること。世界の何処ともつながらない。記憶の集積の上に
立ち上げるのではなく世界の何処にでも無責任に接続できる極北的
な場所を、記憶の廃棄、忘却のピクニックを自らの立つべき場所として
選択する。

金村修(写真家)



第4回写真「1_WALL」展

2011年4月4日(月)～ 4月28日(木)開催

審査員 <50音順・敬称略>

金村修(写真家)

鈴木理策(写真家)

鳥原学(写真研究者)

町口覚(アートディレクター)

光田ゆり(美術評論家)

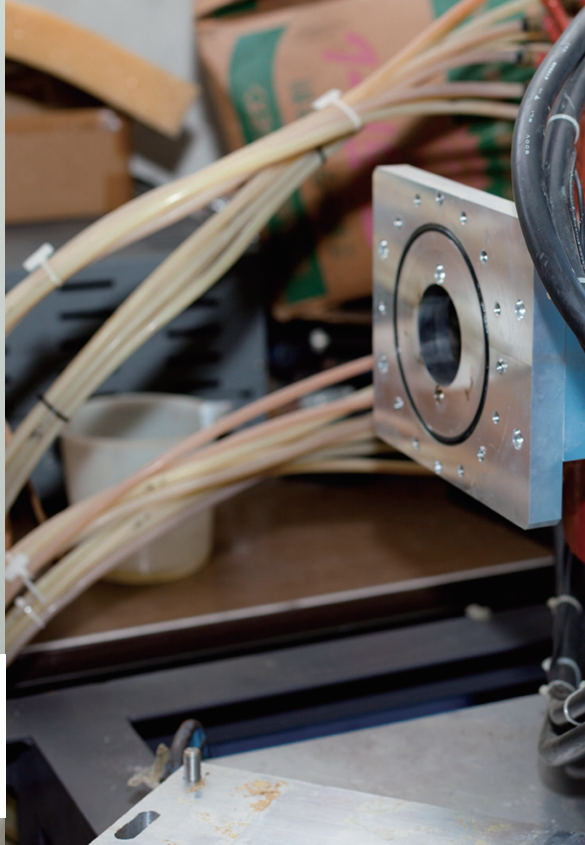
グランプリ受賞作品「submerge garden」



○オープニングパーティー

2012年2月6日(月)6:30p.m.～8:00p.m.(予定)

○イベント開催の詳細についてはウェブサイトもしくは
twitter(@guardiangarden)にて告知します。



リクルートGINZA7ビルの地下1階です。洋菓子ウエスの横の階段を降りて下さい。